



ウクライナ人道危機 赤十字救援活動オンライン報告会 ～中長期に向けた日本赤十字社の支援～

2022年ウクライナ各地で激化した武力紛争は、世界中に大きく衝撃を与えました。武力紛争の激化から9か月が経過した今でも戦闘地での激しい攻撃は終息することなく、厳しい冬を迎える中で、人びとの命と安全は脅かされ続けています。また、故郷や家族のもとを離れて暮らす避難民や、彼らを受け入れる地域での身体的・精神的・経済的な負担も増加し続けている状況です。国際赤十字は、この前例がないとも言える大規模な人道危機に向かい合い、一丸となって支援活動を続けています。

日本赤十字社で募集している「[ウクライナ人道危機救援金](#)」は誠に多くの方のご支援をいただいております。これまで、ご支援いただいたご寄付は、主に国際赤十字への送金を通じて現地赤十字の支援活動に活かしてまいりました。そして現在、ウクライナ人道危機の拡大に伴い支援の中長期化を見据え、日本赤十字社は自社の強みを活かし、加速するニーズに即座に対応するべく、ウクライナ赤十字社との二国間支援事業を進めています。

本報告会では、これまでご支援いただいたご寄付が実際に国際赤十字のどのような支援活動に活用されてきたのか、また日本赤十字社が計画するウクライナ赤十字社との二国間支援事業の進捗状況について、12月初旬までウクライナ現地で国際赤十字との調整業務を行いました職員の報告を中心にお伝えいたします。ぜひ、ご参加いただきますよう、よろしくお願いいたします。

日 時 **2022年12月16日（金） 18:00～19:00**

場 所 オンライン（Zoom ウェビナー） ※後日 YouTube に動画をアップ予定

内 容 現在までの国際赤十字の活動実績、中長期に向けた日本赤十字社の支援事業の進捗報告

報告者 日本赤十字社 国際部企画課長 大山 啓都

日本赤十字社 国際部国際救援課係長 松山 勇樹

参加費 無料

申し込み 事前申し込みは不要です。お時間になりましたら[こちら](#)からお入りください。

※ブラウザからご視聴の場合、Cookie の設定が必要となる場合があります。

事前質問 当日は限られた時間に多くのご質問が予想されるため、事前に[こちら](#)から質問を承り、報告会の中でできる限りお答えします。なお、報告会開催中には質問の受付は行いませんので予めご了承ください。